



活動プランニュース



京都府丹後広域振興局

☎627-8570 京丹後市峰山町丹波855 ☎0772-62-4300 FAX0772-62-5894
京都府ホームページ「おこしやす京都」 <http://www.pref.kyoto.jp/>



●●●●● 丹後活動プランの推進に向けて

●●●●●
今日から明日に続く丹後を考えていくとき、
これまで失ったものを数え、
他地域と比較するよりも、

まず、現在持っているものを
未来に向けて最大限生かしていくことが、
必要なのではないでしょうか。

丹後では、機業、機械金属工業、農林水産業、
観光・レクリエーションなど、
さまざまな事業活動が組み合わされ、
生活の基盤を形成しています。

それらには、蓄積された技術とともに、
新たに開発され工夫された
分野やノウハウがあります。

そして何よりも、変化に富み、
人々を魅了してやまない海と山と集落、
これらが一体となって構成する景観、
季節の移り変わり、
随所に息づく歴史と文化、温泉……。

丹後の持っているものを伸ばし、広げ、
新たな視点を加える。
これを通して、

「持てるものを誰もが生かせる」

「丹後は今日も活動している」
という地域づくりを推進していきます。

第1回 集中ディスカッション

テーマ▶観光・レクリエーション
開催日▶7月21日(水)
会場▶ホテル北野屋(宮津市文珠)

地域団体等約100名が参加して、丹後の観光について熱心な議論が展開されました。ディスカッションでは、戦略的な視点での観光資源のネットワーク化、観光地としての統一したイメージづくりや「ここに暮らして良かった」と実感できる地域づくりの必要性など、現状と課題について意見を交換。これらを踏まえ、「観光をメインにした看板の統一」「海の駅の創設」「インターナショナルコンサートの開催」など多くのアイデアが出されました。



第2回 集中ディスカッション

テーマ▶農林水産業
開催日▶8月6日(金)
会場▶国民年金健康センター丹後おおみや(京丹后市大宮町)

2回目のディスカッションは約120名が参加して開催されました。メンバーは、農家と旅館・民宿等の異業種連携を通しての循環型農林水産業による観光振興、丹後のブランド戦略、新規就農者が育ちやすい仕組みづくりの必要性などを課題として提起。その一方で、野菜や魚介類の収穫情報を集約・発信する「丹後王国の司令塔」の設置、「おじいちゃんが孫のために作ったお米」の一言で農作物の安心・安全、おいしさ等作り手の気持ちすべてを表現するキャッチコピーなど、さまざまな工夫が紹介されました。

丹後活動プランとは...

これからの丹後の発展に向けて、さまざまな分野の活動のよりどころとなり、また、「府民発」「府民参画」「府民協働」による地域施策の指針となるものです。

現在、学識者、地域づくり・まちづくり関係者及び各分野の地元活動関係者の三者による「集中ディスカッション」等を中心にアイデアや意見を取りまとめています。

また、プランづくりに当たっては、皆さんや関係団体・機関等から幅広く提案・意見を伺い、今年度内の策定を目指しています。

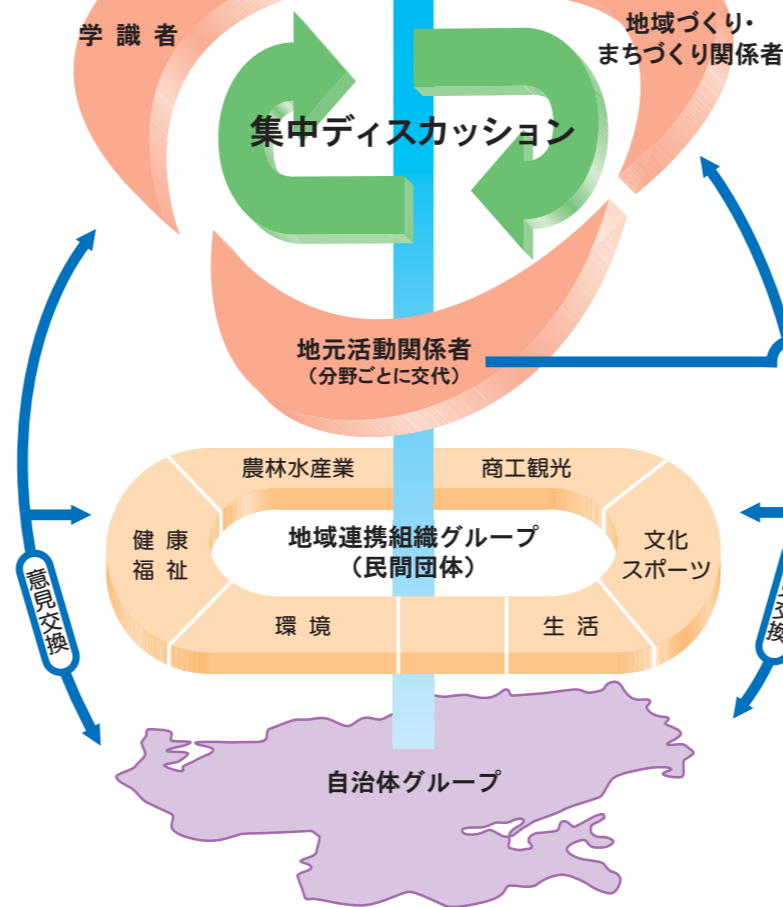
丹後活動プラン

■学識者メンバー(50音順)

- 川北 真史 氏 (京都工芸繊維大学繊維学部デザイン経営工学科教授)
- 坂上 英彦 氏 (京都嵯峨芸術大学芸術学部観光デザイン学科教授)
- 竹内 佐和子氏 (都市デザイナー、東京大学工学博士)
- 中川 慶子 氏 (京都ノートルダム女子大学人間文化学部生活福祉文化学科教授)
- 中川 聡七郎氏 (鳥取環境大学環境政策学科教授)
- 宗田 好史 氏 (京都府立大学人間環境学部環境デザイン学科助教授)

■地域づくり・まちづくり関係者メンバー(50音順)

- 飯尾 毅 氏 (NPO里山ネットワーク世屋代表、鞍馬尾瀬道代表取締役)
- 今井 一雄 氏 (朝三洋商事代表取締役、天橋塾代表)
- 大歳 昌彦 氏 (地域おこしプランナー、朝三洋商事代表取締役)
- 岸田 尚也 氏 (朝三洋商事代表取締役)
- 中定 和敏 氏 (宮津ロイヤルホテル支配人)
- 錦織 隆 氏 (朝三洋商事代表取締役)



分野別集中ディスカッション

観光・レクリエーション分野



<観光・レクリエーション>

- 海部 毅成 氏 (龍神社禰宜)
- 蛭子 正之 氏 (ホテルまびすや代表)
- 沖田 真奈美氏 (旅館佳松苑)
- 白井 正博 氏 (旅館あおき橘風苑代表)
- 友松 祐也 氏 (如意寺住職)
- 福山 勝久 氏 (旅館昭徳館よ志のや代表)
- 松下 英秋 氏 (丹後海陸交通株式会社代表取締役)
- 向井 久仁子氏 (向井酒造株式会社)
- 山崎 浩孝 氏 (天橋立ワイン株式会社代表取締役)

農林水産業分野



<農林水産業>

- 栗原 節子 氏 (丹後木炭、インテリア炭生産販売)
- 小南 彰弘 氏 (漁業、青年漁業士)
- 西川 誠司 氏 (南武農園代表取締役、指導農業者)
- 野木 武 氏 (農業、エコファーマー、指導農業者)
- 平林 衛 氏 (丹後ジャージー牧場代表取締役)
- 藤田 信雄 氏 (林業、京都府指導林業家)
- 松尾 省二 氏 (漁業、青年漁業士)
- 吉岡 義隆 氏 (よしおか代表取締役)
- 和田 房子 氏 (農業、女性農業者)

商工業分野



<商工業>

- 一色 直樹 氏 (朝一色テキスタイル代表取締役)
- 桜井 昇一郎氏 (桜井工機代表取締役)
- 田中 隆司 氏 (朝三洋商事代表取締役)
- 田茂井 勇人氏 (田茂井機代表取締役)
- 廣野 公昭 氏 (朝いととめ代表取締役)
- 山岡 経助 氏 (朝三洋商事代表取締役)

生活・まちづくり分野



<生活・まちづくり>

- 蒲田 充弘 氏 (NPO丹後の自然を守る会理事長)
- 榎田 恵里子氏 (峰山乳児院施設長)
- 小牧 恵子 氏 (与謝郡連合婦人会会長)
- 島村 佳 氏 (陶芸家、丹後宮津焼工房主宰)
- 田中 由美子氏 (豊栄小学校PTA副会長)
- 野木 三司 氏 (京丹后市消防団副団長)
- 三井 健史 氏 (NPO丹後福祉応援団理事長)
- 吉岡 秀巳 氏 (人権擁護委員・ボランティア野の花代表)
- 地元高校生(2名)

今後の予定

集中ディスカッションは公開で行っています。誰でも自由に入場できますので、是非ご来場ください。なお、会場の席数等により入場できないこともありますので、希望される場合は、事前に下記まで連絡いただきますようお願いいたします。

丹後広域振興局企画総務部企画振興室 ☎0772-62-4300 0772-62-5894

第3回 集中ディスカッション

テーマ 商工業
開催日 9月21日(火)13時30分～
会場 天橋立ホテル(宮津市文珠)

第4回 集中ディスカッション

テーマ 生活・まちづくり
開催日 10月23日(土)13時30分～
会場 アグリセンター大宮(京丹后市大宮町)

丹後活動プランに対するあなたの声をお聴かせください!

明日の丹後づくりのために、「あなたがプランに期待すること」「みんなでこんな取り組みを進めよう」「こういう事業を行って欲しい」など、プランづくりに対する皆さんの意見を募集しています。

ご意見は裏面のハガキで。



企画展 芦田栄子絵絣コレクションのすべて

えがすり



日時▶ 9月12日(日)~26日(日)
(月曜休館、ただし20日は開館し、21日休館)

料金▶ 大人200円、小人(小・中学生)50円
元福知山淑徳高校被服科教諭芦田栄子さんが収集された絵絣コレクション136点を資料館へ寄贈。それを記念し、コレクションのすべてを紹介いたします。

文化財講座▶
9月18日(土) 14:00~「絵絣に魅せられて」
講師 元福知山淑徳高校教諭 芦田 栄子 氏

☎ 府立丹後郷土資料館(宮津市) ☎0772-27-0230 ☎0772-27-0020



「KYOのあけぼの大学」地域講座

日時	テーマ
9月22日(水)18:30~20:30	ここが変だよ! メディアの中の女性と男性
10月3日(日)13:30~16:40	こころのセンスアップ -私らしさの発見-
11月6日(土)12:30~14:00	あなたも考えてみませんか? 身近な地域づくりから
14:10~15:50	考えよう! 私らしいライフスタイル 一人ひとりが輝くために

会場▶ アグリセンター大宮(京丹後市大宮町) [予約制、無料]
申込▶ 電話、FAX又は郵送で、京丹後市生活環境部市民課女性政策係(☎629-2501 京丹後市大宮町口大野226)
☎0772-69-0210 ☎0772-64-5660 へ

公共工事も環境に配慮した工法で



▲丸太伏工の施工事例



▲木材チップを植樹帯に敷き詰めるなど有効活用

京丹後市久美浜町で実施中の農業集落道工事では、府内産間伐材(スギ)を利用した丸太伏工を施工しています。
丸太伏工は、切土法面の浸食を防ぐとともに、雑草抑制の効果もあり、道路の維持管理にも有効な工法です。また、工事現場から発生した立木の根株等を細かく破碎(チップ状)した後、マルチング材料として有効活用しています。

DV被害者の支援のための講演会&カウンセリング

<講演> 「DVへの理解と支え手として」 [予約制、無料]
日時▶ 9月18日(土) 13:00~16:00
講師▶ 上大谷 悦子(ウィメンズカウンセリング京都スタッフ)
会場▶ 府丹後保健所(京丹後市峰山町)
<カウンセリング> (面接及び電話相談) [予約制、無料]
日程▶ 9月21日、10月19日、11月16日、12月21日、平成17年1月18日(13:00~16:00)
会場▶ 府丹後広域振興局管内
申込▶ 講演、カウンセリングとも電話、FAX又はメールで府女性総合センター ☎075-692-3433 ☎075-692-3436 Eメール info@kyoto-womensc.jp へ



「丹後活動プラン」に対する御意見をいただいた方の中から、抽選で5名様に「愛菜BOX」野菜果物とりどり詰め合わせをプレゼントします。締め切りは9月30日(木)(消印有効)です。

「愛菜館」は丹後あじわいの郷のメインゲート前にある農産物販売所で、丹後産野菜や果物、農産加工品を直売しています。丹後の旬を「愛菜BOX」でご自宅にもお届けします。

☎ JA 京都丹後 愛菜館 ☎ 0772-65-2233



郵便はがき 627-8790



差出有効期間 平成16年11月30日まで

京丹後市峰山町丹波855

京都府丹後広域振興局 企画総務部企画振興室

切手不要

このはがきの作り方



★「丹後活動プラン」に対するあなたの御意見をお聴かせください。

Blank lines for writing a response to the survey.

★下記の欄を記入してポストへ

Form for returning the envelope: (〒 -) 住所 氏名 (男・女) 年齢 電話